

令和6年度小城市子ども・子育て会議（第1回） 議事録

- 開催日時 令和6年5月15日（月）午後6時30分～午後8時00分
- 開催場所 小城市役所大会議室（西館2階）
- 出席委員 山田会長、草場委員、高山委員、金田委員、庄島委員、船津委員、古川委員、勝原委員、田中委員、八頭司委員、圓城寺委員、鳥越委員、嶋田委員、永田委員、小林委員、園田委員（計16名）
- 欠席委員 永松委員、古川委員（計2名）
- 事務局 池田福祉部長
田中教育部長
社会福祉課：久保課長、原副課長、土井子育て支援係長、松尾主査、福田主査、村岡主事
健康増進課：右近課長、辻母子保健係長、淵上保健師
保育幼稚園課：於保課長、南里副課長、松尾保育幼稚園係長
教育総務課：古川学事係長、小田主事
- オブザーバー 株式会社 ぎょうせい 2名
- 傍聴者 1名

【会議次第】

1. 開 会
2. 部長あいさつ
3. 委員及び事務局職員の紹介
4. 議題
 - (1) 第2期小城市子ども・子育て支援事業計画の概要について…資料1
 - (2) 「(仮称)小城市子ども計画」アンケート結果について
 - ①子ども・子育てアンケート …資料2-1、2-2
 - ②子どもの生活アンケート …資料3-1、3-2、3-3
資料7
 - (3) 「(仮称)小城市子ども計画」策定に向けた若者アンケートについて …資料4、資料5
 - (4) 小城市立幼稚園・保育園の再編計画（案）について …資料6
5. その他
6. 閉 会

1. 開会

会議役割を説明（条例の一部を読み上げる）

2. 部長あいさつ

（池田部長）

皆さん、こんにちは。福祉部長の池田です。よろしくお願いします。

本日はお忙しい中、夕方からの開催となっておりますが、ご出席いただきありがとうございます。

この子ども子育て会議は、子ども子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項、施策の実施状況等を審議していただくことになります。

国におきましては、子ども政策の推進のため、昨年、令和5年4月1日にこども家庭庁を設置し、同日、子ども基本法が施行されています。

また、昨年末、12月22日には、子ども施策を総合的に推進するための基本的な方針や、重要事項を定めた「子ども大綱」を策定するなど、積極的に取り組まれております。この子ども大綱では、こどもまんなか社会、の実現を目指すこととされています。このような国の動向も見ながら、小城市においても、子ども施策を充実させていく必要があります。そこで、小城市では、小城市における子ども施策についての計画として、子ども関連計画を一体のものとして、今年度、仮称ですけれども、「小城市こども計画」の策定を予定しています。

この計画の策定にあたり、子ども、若者の皆さんの意見を取り入れるため、今回の会議から委員に、市内に在住されている大学生の皆さんにも加わっていただいています。子育て支援に関する事業に従事する皆様、子育て世代の当事者、子ども、若者の皆さんの意見を取り入れながら計画を策定していきたいというふうに思っております。学生の皆さんは初めての会議で、緊張されてるかもわかりませんが、疑問に思うことや、意見を出していただけたらと思います。

今年度は会議の回数も多くなりますが、委員の皆様には、小城市の子どもたちのために忌憚のないご意見をいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

3. 委員及び事務局職員の紹介

小城市子ども・子育て会議委員のうち、今年度から委員に就任いただいた方々のお名前等を紹介する。

事務局については、司会の方から担当課の紹介を行う。

4. 議題

議事について、進行を事務局から山田会長に交代。

（1）第2期小城市子ども・子育て支援事業計画の概要について

資料1

事務局：第1期計画、第2期計画策定までの経緯や子ども・子育て会議の役割、委員の役割、会議の進め方について説明。

会長：説明について、質問・意見はありませんか。

委員：質問なし

（2）「（仮称）小城市こども計画」アンケート結果について

①子ども・子育てアンケート

資料2

資料2-1

資料7

オブザーバー：アンケートの集計結果や特徴的な点について説明。

会長：説明について、質問・意見はありませんか。

委員：質問なし

②子どもの生活アンケート

資料3

資料3-1

資料7

オブザーバー：アンケートの集計結果や特徴的な点、分析方法等について説明。

会長：説明について、質問・意見はありませんか。

委員：1割以上のヤングケアラーがいるという数字に驚いた。人と人との関係性

が薄くなっているとアンケートから感じた。

会長：子どもが「お世話」をどう捉えているか気になる。

委員：ヤングケアラーが多いと感じた。障害を持っている子どものお世話のイメージがあったが、就学前の兄弟の遊び相手も入っているのではないだろうか。「お手伝い」と「せざるを得ないお世話」を分けて考えないといけない。

(3) 「(仮称) 小城市こども計画」策定に向けた若者アンケートについて

事務局：こども計画策定の目的や今後のスケジュールについて説明

オブザーバー：若者アンケートの設問の意図等について説明

会長：説明について、質問・意見はありませんか。

委員：居住している学区の質問があるが、一時的に住んでだけの学生などは自分の住んでところの学区わからない。わからない人用の選択肢が必要ではないか。

委員：紙での回答よりもweb回答の方が回答率は上がるのではないだろうか。

委員：現在の婚姻状況を聞く設問があるが、回答者の中には離婚を経験した方もいる。そういう方はどう回答すればいいか迷われる。こうした離婚を経験した方も回答できるような工夫を行ってみてはどうか。

(4) 小城市立幼稚園・保育園の再編計画（案）について

事務局：再編計画の概要について説明

会長：説明について、質問・意見はありませんか。

委員：質問なし

山田会長より事務局へ進行を交代

5. その他

開催時間等に付いて、確認（大学生の委員に配慮し、夕方からの開催で調整を図る）

6. 閉会

